

けんせつ局報

2022年12月号



(写真) らくらく舟旅通勤

12月号 目次

1 けんせつ HEADLINE

- ◆ 執務室が未来型オフィスへ変わりました！ 【総務部】 P. 2
 - ◆ 令和4年度11月1日付で6名の職員が建設局に仲間入り 【総務部】 P. 3
 - ◆ 「無電柱化の日」イベントを開催しました！～フォトコンテスト入賞作品発表～【道路管理部】 P. 6
 - ◆ 多摩都市モノレールの延伸（上北台～箱根ヶ崎）計画等の
都市計画素案説明会を開催しました！ 【道路建設部】 P. 8
 - ◆ 特定都市交通施設整備研究発表会を開催しました！ 【道路建設部】 P. 9
 - ◆ 「『女子高生の無駄づかい』東村山聖地巡礼スタンプラリー」開催中
【(公財)東京都公園協会 東村山中央公園】 P. 10
 - ◆ 都立神代植物公園で『LOGet!CARD』の配付がはじまりました！
【(公財)東京都公園協会 神代植物公園】 P. 11
- ～特集記事（連月掲載）～
- ◆ 第1回東京パークガーデンアワード代々木公園入賞者決定
【(公財)東京都公園協会 公益事業推進課】 P. 12

2 事務所通信

- ◆ 開校30周年を迎えた地元小学校とのタイアップイベント！
～開通直前の環2トンネルで施設見学会を実施しました～ 【第一建設事務所】 P. 13
- ◆ 補助第26号線（三宿）が開通しました。
～住民との合意形成を図りながら特定整備路線を整備～ 【第二建設事務所】 P. 14
- ◆ 環状第3号線（薬王寺）を4車線開放！ 【第三建設事務所】 P. 15
- ◆ コロナ禍での集合形式の用地説明会を初開催！！
あわせて個別相談会を4日間実施しました！～補助第156号線（南大泉）～【第四建設事務所】 P. 16
- ◆ 八王子3・3・74号左入美山線（北西部幹線道路）の「事業概要及び測量説明会」を開催し
ました 【南多摩西部建設事務所】 P. 17
- ◆ センター一般公開を開催しました！ 【土木技術支援・人材育成センター】 P. 18

3 コラム「交差点」

- ◆ 夢を探す旅 【第二建設事務所 用地第一課 用地専門課長 野口 識乃】 P. 19

4 けんせつ information

- ◆ こころの健康相談室から Vol.161 P. 20
- ◆ ココロとカラダのリフレッシュ いやし啓発事例コーナー
【第三建設事務所 用地課 用地担当 羽野 遼太郎】 P. 21
- ◆ 東京水辺ラインイベント便 P. 22
- ◆ 建設局に寄せられた都民の声（10月分） P. 23
- ◆ けんせつ局報の掲載記事を募集しています P. 25

5 けんせつ日記・編集後記

- ◆ けんせつ日記（11月）・編集後記 P. 26



執務室が未来型オフィスへ変わりました！

総務部

総務部では、11月7日（月）から未来型オフィスでの業務を開始しました。

「自分達のオフィスは自分達でつくる」を合言葉に、各課から選出されたPTメンバーが中心となり、先進民間オフィスの視察や、若手職員によるワークショップを通じて、働く職員の意見をレイアウトへ反映しました。今後も、職員が働きやすい環境整備を目指し、改善に取り組んでまいります。

【整備前】



【整備後】



【パーソナルロッカー】

フリーアドレスとなったため登庁時には作業中の書類やパソコンなどを取り出し、業務を開始します。



【レッドカーペット】

大人数での打合せに適したスペースです。席を分割することも可能です。熱い議論が期待されます。



【高集中スペース】

集中して作業を行いたい時に、使用することができます。



本庁においては、2025年までに全職場で未来型オフィスを整備する予定です。総務部へお立ち寄りの際にはご案内いたしますので、是非、庶務担当にお声がけください。



令和4年11月1日付で、6名の職員が建設局に仲間入り！

総務部

令和4年11月1日（火）に建設局新規採用職員辞令交付式が執り行われ、新規採用職員6名を新たに迎えました。

建設局へ配属されたみなさまは、午前中に、局の辞令交付式に出席しました。

式典時は少し緊張されている様子でしたが、池上課長から辞令を受け取り、首都東京の職員、建設局職員としてキャリアを積む決意を新たにしているように見受けられました。

池上課長から、局事業の多様さや、事業を推進する主役となる事務所職員の役割などについて訓示をいただき、みなさま熱心に耳を傾けていました。また、式典の最後には、新規採用職員を代表して青木さんからサービスの宣誓をしていただきました。

式典を終えた青木さんは、「建設局事業は、都民生命を守るインフラ整備の要であるため、身の引き締まる思いです。都民サービスを第一に、誠実かつ真摯に業務に取り組む所存です。」と心境を述べました。

午後から各配属先へ着任し、それぞれの担当業務にあたりました。

みなさま東京都への入都、そして建設局への配属おめでございます。

東京都職員としての第一歩を建設局で歩み始めたみなさまを、職員一同、心より歓迎いたします。局事業のより一層の推進に向けて、自らの持つ力を存分に発揮できるよう、共に力を合わせて頑張っていきましょう。



【辞令交付の様子】




【サービスの宣誓の様子】


	氏名 あおき まさこ 青木 眞佐子
	配属 第一建設事務所 庶務課 庶務担当
	職種 事務
趣味・特技 ノルディックウォーキング・ジグソーパズル	
自分を動物又は植物にたとえると・・・その理由も リス 学生時代(かなり昔ですが・・・)、食べている姿が似ていると・・・	
建設局配属通知を受けたとき、何を思ったか 正直、驚きました！いったいどのような仕事をするのか不安になりました。	
ひとこと・自己PR 建設局は地図に残る仕事をするといひ、ワクワクしています。縁の下の力持ちとして、頑張りたいと思います。	

	氏名 いのうえ ゆう 井上 優
	配属 第二建設事務所 管理課 管理担当
	職種 事務
趣味・特技 美味しいものを食べに行くこと 読書	
自分を動物又は植物にたとえると・・・その理由も ネコ 見た目と態度がネコっぽいと言われます・・・	
建設局配属通知を受けたとき、何を思ったか 不動産仲介会社で働いてきたことを活かせるらしいなと思いました。	
ひとこと・自己PR 初めての転職で緊張していますが、同時にワクワクもしています。どうぞよろしくお願ひ致します。	

	氏名 はま ちえこ 濱 智恵子
	配属 第四建設事務所 用地第一課 用地担当
	職種 事務
趣味・特技 スポーツなら太極拳を長年習っています。旅行で寺院めぐりをするのが趣味です。	
自分を動物又は植物にたとえると・・・その理由も 植物なら百合(肌の色が白いため) 動物なら猫(気ままでツンデレな面があるため)	
建設局配属通知を受けたとき、何を思ったか ビックリ！！そして自分に貢献できることがあるのかと不安になりました。	
ひとこと・自己PR 何事も前向きにとらえて、チャレンジする心をモットーに、新しい仕事に取り組みます。	

	氏名 あかまつ かおり 赤松 香織
	配属 第六建設事務所 用地課 用地担当
	職種 事務
趣味・特技 数独・ジグソーなどのパズル 水上バスでの隅田川クルーズ	
自分を動物又は植物にたとえると・・・その理由も 五葉松(盆栽が格好いと思うから)か赤松(自分の姓で葉の棘が痛くない松であることから)	
建設局配属通知を受けたとき、何を思ったか 心の中でガッツポーズしました	
ひとこと・自己PR 橋や河川、ダムやトンネルなど巨大建造物を鑑賞するのが好きです。防災と関連する事業にたずさわられてやりがいを感じます。	

	氏名 にしや ひろし 西谷 浩
	配属 北多摩南部建設事務所 庶務課 経理担当
	職種 事務
趣味・特技 最近によく映画館で映画をみてます	
自分を動物又は植物にたとえると・・・その理由も アリですかね・・・ 這いつくばって働きたいと思います。	
建設局配属通知を受けたとき、何を思ったか いままでとは違った分野なので、ちょっと心配。。物作りは経験しているので、何か活かせればと思います。	
ひとこと・自己PR ・がまん強く仕事をやっていけると思っています。 ・おやじギャグが好きなので、涼しくなりたい時にはお声かけ下さい。	

	氏名 かねこ ひろこ 金子 弘子
	配属 東部公園緑地事務所 庶務課 経理担当
	職種 事務
趣味・特技 昔は週末になると友人とスキー、関越大渋滞という時代でしたが、最近は散歩です。 都内産の野菜やぶどう狩りも楽しんでいます。	
自分を動物又は植物にたとえると・・・その理由も 「牛」 どっしりしている感じと食べた物を反芻しているのが自分と重なる気がします。	
建設局配属通知を受けたとき、何を思ったか 大変驚きました。「何故」という言葉が頭の中を駆け巡りました。	
ひとこと・自己PR とてもワクワクしています。1日もはやくお仕事を覚えられる様に頑張りますので、どうぞ暖かい目で見守っていただけると幸いです。	



「無電柱化の日」イベントを開催しました！ ～フォトコンテスト入賞作品発表～

道路管理部

11月10日は、国の法律で定めた「無電柱化の日」です。都では、この日に合わせて無電柱化事業に対する都民の理解と関心を深めてもらうため、毎年イベントを開催しています。今年は11月10日（木）にフォトコンテストの入賞作品発表を行いました。

当日は、日本写真協会会員の写真家である安珠さん、黒田智之さんと入賞者12名を都庁にお迎えし、入賞及び入選作品の紹介と入賞作品の講評が行われ、続く表彰式では中島都技監から賞状が授与され、最後に出演者全員で記念撮影を行いました。



【入賞作品講評（安珠さん）】



【入賞作品講評（黒田智之さん）】



【表彰式の様子】



【全員で記念撮影】

イベントの様子はQRコードから「東京動画」で視聴できますのでぜひご覧ください。



【東京動画】

また、フォトコンテストの応募数などの開催状況や全入賞・入選作品は建設局HP“東京の無電柱化”にて掲載しておりますので、併せてご覧ください。



【建設局HP“東京の無電柱化”】

表彰式後は別会場に移動し、入賞者と写真家2名の交流会を開きました。入賞者お一人ずつから受賞した写真を撮影したときのエピソード披露や写真家への質問、写真家2名からは受賞作品への講評や感想、写真撮影のアドバイスなどをいただきました。表彰式まで入賞者の方々は若干緊張気味でしたが、交流会からは緊張が解け、写真家とのツーショットや第一本庁舎高層階からの景色を撮影しながら気軽にカメラに係わる会話が弾み、終始和やかな雰囲気での交流会を楽しんでいただきました。



【交流会での記念撮影】



【入賞作品展示状況（一庁一階アートワーク台座）】

都知事賞受賞作品



【テーマ① 電柱と電線の存在を意識してみましょう】

【高校生以下の部】

【「都内の住宅街」】



【テーマ① 電柱と電線の存在を意識してみましょう】

【一般の部】

【「電柱と花粉光環」】



【テーマ② 無電柱化の効果を実感してみましょう】

【高校生以下の部】

【「街灯からこっそり」】



【テーマ② 無電柱化の効果を実感してみましょう】

【テーマ② 一般の部】

【「流石の参道前」】



多摩都市モノレールの延伸（上北台～箱根ヶ崎）計画等の都市計画素案説明会を開催しました！

道路建設部・北多摩北部建設事務所・西多摩建設事務所

多摩都市モノレールの延伸（上北台～箱根ヶ崎）計画等の都市計画素案説明会を10月18日（火）から計6日間開催しました。沿線住民の方々をはじめ、マスコミ等、延べ885名にご出席いただき、本事業への関心度の高さが伺えました。

多摩における南北方向の公共交通を充実させることを目的とした多摩都市モノレールは、平成2年の事業着手以降、平成10年11月に立川北駅から上北台駅間の約5.4km、平成12年1月に多摩センター駅から立川北駅間の延長約10.6kmが開業しました。それ以降沢山の方々に親しまれ、同時に、箱根ヶ崎方面への早期延伸を望む声が多く寄せられてきました。

本事業は、上北台駅からJR箱根ヶ崎方面まで約7.0kmを延伸し、概ね1km間隔で7箇所の駅を整備する計画です。これまで、モノレールの延伸を見据え、沿線地域においては、市町によるまちづくりや都市計画道路の整備等が進められてきており、現在、建設局では、モノレールの導入空間となる新青梅街道の拡幅事業を進めています。

モノレールが延伸されることにより、沿線地域の道路ネットワークとの相乗効果も発揮されるなど、地域の発展が大きく期待されます。更に、沿線だけでなく多摩地域全体の活力や魅力の向上等も期待されます。

出席者からは、事業費、今後のスケジュール、開業時期、導入空間となる新青梅街道の用地取得状況及び地元市町のまちづくりに関する質問等がありました。

説明会に引き続き、10月26日（水）には環境影響評価調査計画書を東京都知事（環境局）に提出し、環境影響評価手続きにも着手しました。

今後、早期工事着手に向けて、モノレールの設計、都市計画及び環境影響評価手続きのほか、新青梅街道の用地取得等を着実に進めていきます。



【説明会の様子】



【位置図】



特定都市交通施設整備研究発表会を開催しました！ 道路建設部

令和4年10月27日（木）・28日（金）に、第41回特定都市交通施設整備研究発表会を開催しました。

本研究発表会は、連続立体交差・新交通システム等・交通結節点の3事業に関する研究を目的として、国土交通省及び全国自治体の関係職員が参加のもと、年1回行われています。今回は14年ぶりに東京都が開催地となり、事務局として研究発表会の実施に向けて準備を進めてきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、一昨年は書面開催、昨年はWEB開催でしたが、今回は感染症防止対策を徹底したうえで、3年ぶりに対面方式による現地開催にて実施しました。約110名の方にご参加いただき、1日目は日暮里サニーホールにて、国土交通省及び政策研究大学院大学教授による講演のほか、自治体による3つの事例発表が行われました。

研究発表会に参加できなかった方も聴講できるよう、1日目の内容を録画し、後日YouTubeにアップロードしました。



【花井道路監による開会挨拶】



【会場の様子】

2日目は現場視察を行い、新交通システム及び交通結節点としては日暮里・舎人ライナーと日暮里駅を、連続立体交差としては、足立区が事業主体となり実施している東武伊勢崎線（竹ノ塚駅付近）連続立体交差事業をご案内しました。幸い天候にも恵まれ、参加者の方々は2つの現場を興味深く視察されていました。



【日暮里・舎人ライナーの駅を見学】



【竹ノ塚連立事業の高架橋上を見学】



『『女子高生の無駄づかい』東村山聖地巡礼スタンプラリー』開催中
(公財) 東京都公園協会 東村山中央公園

■ 『『女子高生の無駄づかい』東村山聖地巡礼スタンプラリー』
実施期間 11月11日(金)～12月11日(日)

(公財) 東京都公園協会 東村山中央公園サービスセンターでは、人気作品『女子高生の無駄づかい』の舞台となった八坂駅、久米川中央通り商店会、八坂商店会、東村山中央公園を中心に、アニメの発信基地であるところざわサクラタウンを巡るスタンプラリーを開催中です！

スタート直後から、北海道や大阪など遠方からの参加者も公園を訪れており、大きな盛り上がりを見せています！



【イベントポスター】



【スタンプを押す参加者】



【西武多摩湖線八坂駅改札】



【公園スタンディ前で記念撮影！】

今回のイベントは当公園と東村山市シティセールス課がタッグを組み、株式会社KADOKAWA、西武鉄道株式会社、八坂商店会、久米川中央通り商店会、都立東村山西高等学校に働きかけ、企画運営・広報活動・景品提供等様々なご協力を頂き、実施しております。

★詳しくは東村山中央公園 HP をご覧ください。

公式 HP : <https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index051.html>

お知らせ : <https://www.tokyo-park.or.jp/announcement/051/detail/51243.html>



【公式 HP】

皆さまのご参加をお待ちしています！



緑と水まちを豊かに

公益財団法人 東京都公園協会



ロゲットカード
神代植物公園で『LOGet!CARD』の配布がはじまりました！
(公財) 東京都公園協会 神代植物公園

『LOGet!CARD (ロゲットカード)』をご存じですか？

ロゲットカードは日本全国の観光スポットを統一のフォーマットでシリーズ化したコレクションカードです。令和2年7月3日から配布が開始され、現在、113種類が発行されています。新たな利用者層に向けた魅力発信のため、「秋のバラフェスタ」の開始日にあわせて、令和4年10月8日から神代植物公園でもこのカードを配布することになりました。

ロゲットカードには、観光スポットの「城」や「山」、「動物園」などカテゴリを表すピクトグラムがついていますが、神代植物公園は、新規カテゴリ「植物園」の第一号となりました！都立の施設としても初の発行となります！

入手するには、ミッションをクリアする必要があります。是非、皆様もゲットしてください。 ※ロゲットカードの『LOGet!』は『LOG (記録)』と『Get (得る)』を組み合わせた造語です。

配布条件

- ① 神代植物公園の植物多様性センター（無料区域）にてクイズを確認し、WEB上でクイズとアンケートに回答。
- ② 本園（有料区域）植物会館1階の受付にてクイズ回答送付完了画面を提示。
※カードは無料ですが、有料区域は別途入園料が必要です。



【神代植物公園ロゲットカード】

アクセス

京王線から

調布駅から小田急バスまたは京王バス / つつじヶ丘駅から京王バス

JR中央線から

三鷹駅から小田急バス / 吉祥寺駅から小田急バス

※詳細は公式 HP アクセスページをご覧ください。

■公式 HP (神代植物公園へ行こう！)

<https://www.tokyo-park.or.jp/jindai/>

■公式 Twitter

<https://twitter.com/ParksJindai>



【公式 HP】



【公式 Twitter】



緑と水 まちを豊かに
公益財団法人 東京都公園協会




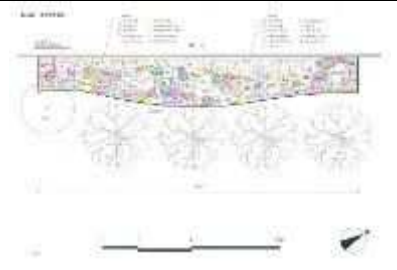



第1回東京パークガーデンアワード代々木公園入賞者決定
(公財) 東京都公園協会 公益事業推進課

TOKYO PARK GARDEN AWARD

@代々木公園

令和4年12月上旬、コンテストガーデンの制作が始まります！

「第1回東京パークガーデンアワード代々木公園」は書類審査の結果、入賞の5作品が決定しました！

<p>HARAJUKU 球ガーデン 平間 淳子 (東京都)</p> 	<p>Layered Beauty 鈴木 学 (宮城県)</p> 	<p>「TOKYO NEO TROPIC」 永江 晴子 (西武造園株式会社・東京都)</p> 
<p>Changing Park Garden ～変わりゆく時・四季・時代とともに～ 渡部 陽子 (畑や かとうふあーむ・新潟県)</p> 	<p>Garden Sensuous 山越 建造 (GreenPlace・埼玉県)</p> 	<p>いずれの応募作品もレベルが高く、審査員を悩ませましたが、最終的にはシンプルに植物だけの構成で際立つデザイン性が高く評価されました。</p> <p>※詳細は特設 HP をご覧ください。 ※応募順・敬称略</p>

今回、北は宮城、南は福岡より、プロ・アマ・学生・花苗生産者等から 52 作品の応募がありました。

上記入賞5作品については令和5年3月頃までに実際の植栽を実施し、3回の審査を経て令和5年10月に最終審査結果を発表予定です！

また、今後入賞作品を題材に植栽の勉強会等の開催も計画しています。

代々木公園のコンテストガーデンは12月下旬からオープンします！

東京パークガーデンアワード特設 HP

https://www.tokyo-park.or.jp/special/kadan_contest/



【特設 HP】

入賞作品詳細についてもぜひご覧くださいませ！



緑と水 まちを豊かに
公益財団法人 東京都公園協会



開校 30 周年を迎えた地元小学校とのタイアップイベント！

～開通直前の環2トンネルで施設見学会を実施しました～ 第一建設事務所

10月25日（火）～27日（木）、31日（月）の4日間、環状第2号線（築地地区）の築地虎ノ門トンネルにおいて、地元京橋築地小学校の312名を対象に施設見学会を実施しました。

本見学会は、令和4年12月18日（日）の環2（築地・新橋間）本線トンネル開通に先立ち、地元貢献の一環として校長先生にご相談したところ、「ちょうど本校が開校30周年を迎えるため是非全校生徒で参加したい！」と賛同いただき実現したものです。

全校生徒をご案内するというこれまでに経験の無い取り組みでしたので、準備段階では、『何日間で実施するか』『現場を安全に通行してもらうには』『説明内容に興味を持ってもらえるか』等、様々な課題について課内で何度も話し合いました。また、見学会の約2週間前には授業終了後の先生方を交えてトンネル内でのリハーサルも行い、ご意見を参考にするなど、「安全第一」をスローガンに準備を進めました。

当日は、簡単なガイダンスの後、「トンネルの大きさ当てクイズ」「エアー遮断機デモンストレーション」「ジェットファンの風速観察」「トンネル坑口での記念撮影」等について、クラス毎に分かれて体験いただきました。初めて見る大きなトンネルと、その設備の動きに真剣な眼差しを向けている様子がとても印象的でした。

施設見学会は、各受注者の協力を得たほか、東京都道路整備保全公社の方々にもお力添えをいただくなどして、誰一人として怪我させることなく無事終了することが出来ました。また、見学会終了後には、各生徒さんが感想を書いたメッセージカードをいただきましたが、その多くが『楽しかった』『勉強になった』『貴重な体験が出来た』という高評価のものであり、今月18日（日）の本線トンネル開通に良い弾みがつきました。



【ガイダンスの様子】



【トンネルの大きさ当てクイズ】



【エアー遮断機デモンストレーション】



【ジェットファンの風速観察】



【トンネル坑口での記念撮影】



補助第26号線（三宿）が開通しました。
～住民との合意形成を図りながら特定整備路線を整備～

第二建設事務所

東京都市計画道路補助線街路第26号線（以下、補助第26号線）は品川区東大井一丁目を起点に目黒区、世田谷区、中野区豊島区を經由し、板橋区氷川町を終点とする延長22.4km、標準幅員20mの道路です。

このうち、平成20年12月に事業認可を取得した世田谷区三宿二丁目地内から同区池尻四丁目地内までの延長440mについて、令和4年10月27日秋風そよぐ晴天の中、開通しました。

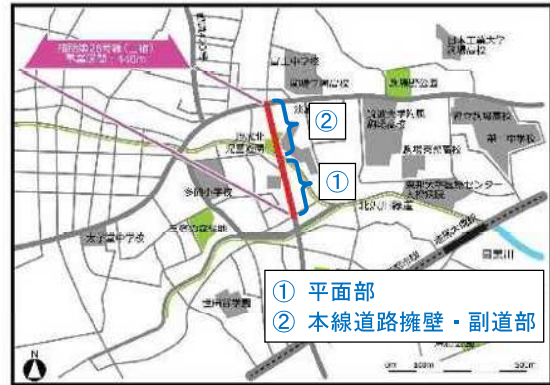
本区間は、①平面部（隣地高低差最大6m）、②本線道路擁壁・副道部（本線縦断高低差9m）の2区間に分けられます。①②ともに高低差処理に伴う地権者折衝、沿道の方々の生活様式に合わせた施工ステップの立案等、多くの課題がありましたが、周辺住民の方々と合意形成を図りながら整備を進めてきました。

今回の開通により、国道246号から淡島通りが結ばれ、交通の円滑化や地域の防災性の向上に大きな役割を果たします。

開通に先立ち、地元小学校、世田谷警察署と協力の上、交通安全教室を実施しました。全児童を対象に通学路である横断歩道の安全な渡り方、自転車の安全な乗り方の実演等、ピーゴ君と警察官による丁寧なご指導を頂きました。

今後は、電線共同溝の引込連系管整備工事等を行っていきます。

第二建設事務所では、今後も各課と連携し早期の交通開放、事業効果の発現を目指しながら、所一丸となって事業を推進してまいります。



【案内図】



【②本線道路擁壁・副道部の遠景】



【交通安全教室の様子】



【交通開放時の様子】



環状第3号線（薬王寺）を4車線開放！

第三建設事務所

令和4年11月9日（水）15時頃に、環状第3号線のうち、現道2車線となっていた薬王寺区間（新宿区市谷薬王寺町から市谷柳町）の約400mの区間（4車線・幅員27m）を4車線開放しました。

環状第3号線は、中央区勝どき二丁目を起点として、江東区辰巳二丁目に至る延長約27kmの環状道路です。本区間の整備により、交通が分散され、交通混雑の緩和が期待されるとともに、緊急車両の通行確保など防災性が向上します。

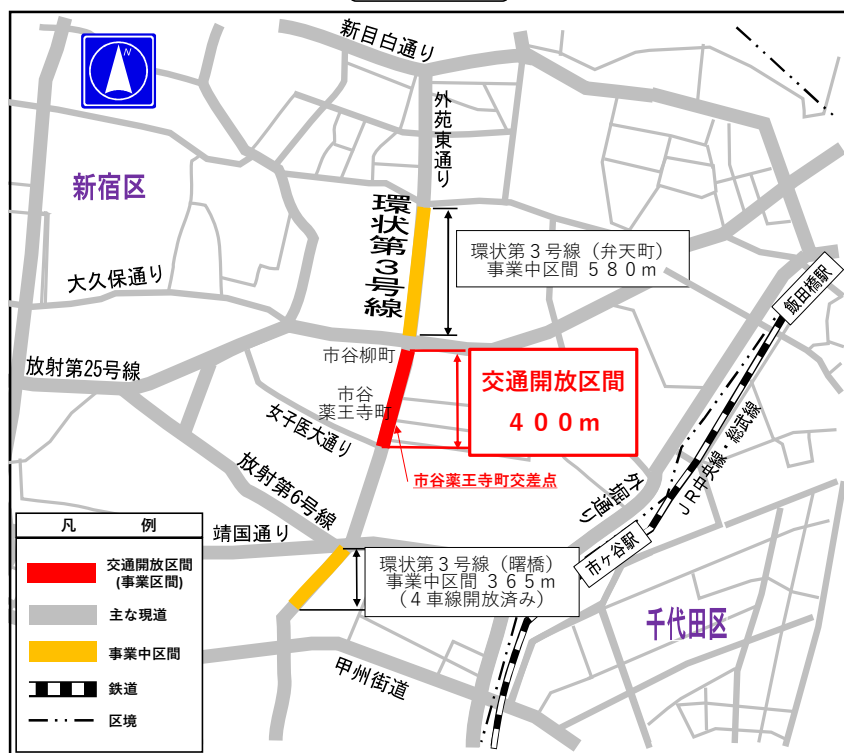
今回交通開放した区間は、地形が複雑で、接道する区道と大きな高低差がありました。この対応方針と高低差補償について用地課と工事第一課が協力して取り組んできました。また、地域の方と「まちづくり会」を立ち上げ、照明のデザインなど一緒に道づくりを考え、整備を進めてきました。

このように、これまでご苦労された先輩職員の軌跡を引き継ぎ、事業認可から約20年の歳月を経て、無事4車線開放という記念すべき日を迎えました。

開放当日は、晴天で気候も良い中、事故や混乱もなく無事に交通開放することができました。また、後日、地元の方がフラッグを沿道に掲示し、共に祝って頂いたことでこの路線が歓迎されていることを実感しました。

今回開放した区間の整備効果をより高め、これからも地域に愛される道路とするため、今後とも所一丸となり、本区間の歩道部や無電柱化の整備を引き続き進めるとともに隣接する弁天町区間の事業を推進してまいります。

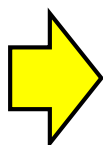
案内図



【中央分離帯設置工事状況】




【整備前の状況】



【開放後の状況】



【フラッグの拡大】

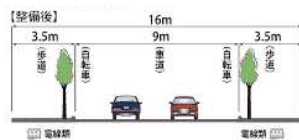


コロナ禍での集合形式の用地説明会を初開催！！
あわせて個別相談会を4日間実施しました！
～補助第156号線（南大泉）～

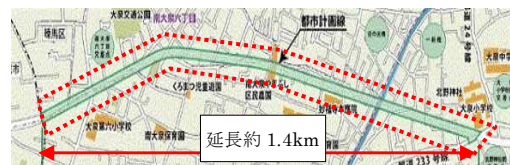
第四建設事務所

〈補助第156号線概要〉

東京都市計画道路事業補助線街路第156号線（南大泉）は練馬区谷原五丁目の目白通りから、同区西大泉一丁目の西東京市境に至る延長4.0kmの都市計画道路です。このうち未着手となっている練馬区東大泉四丁目の北野神社前交差点から同区西大泉一丁目の西東京市境までの延長約1.4kmの区間について、令和3年4月23日付で事業認可を取得しました。付近は、戸建て住宅、低層の共同住宅等を中心とした地域で、本事業では、幅員16mの道路を新設します。



【標準横断面(イメージ)】



【事業箇所図】

〈用地説明会及び個別相談会〉

昨年度は、用地説明会の準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見送りました。今年度、開催方法について再度検討し、関係権利者に、より細やかに対応するため「用地説明会」に加え「個別相談会」を実施いたしました。

用地説明会では、検温及び手指消毒、参加者の整理番号を活用し着席位置を把握するなど、感染予防対策を徹底しました。

説明会質疑応答では想定補償の考え方、税の優遇措置制度、完成後の道路イメージ等様々な質問が寄せられました。閉会後も会場内に設置した掛図を多くの方が熱心にご覧になっており、事業への関心の高さが伺えました。

個別相談会は、より多くの方にご参加いただけるよう、2つの会場でそれぞれ平日と休日に計4日間開催しました。各関係権利者の個別事情についての相談が多く寄せられ、また、多数の物件調査希望をいただきました。

今後、丁寧に折衝を重ね、事業効果の早期発現を目指していきます。

用地説明会開催実績

実施日	会場	参加者数
10月30日(日)	練馬区立大泉第六小学校	131人

個別相談会開催実績

実施日	会場	参加者数
11月6日(日)	南大泉地域集会所	64人
11月7日(月)		25人
11月11日(金)	東大泉中央地域集会所	24人
11月12日(土)		48人
個別相談会 合計		161人



【説明会の様子】



【掛図を確認する参加者の方々】



【個別相談会の様子】



八王子3・3・74号左入美山線（北西部幹線道路）の
「事業概要及び測量説明会」を開催しました

南多摩西部建設事務所

八王子3・3・74号左入美山線（北西部幹線道路）は、国道16号から都道の美山通りに至る、八王子市の北部及び西部地域を東西に結ぶ延長約8.8kmの都市計画道路であり、圏央道の八王子西ICと中央道の八王子ICにも接続する骨格幹線道路です。

本路線は市施行路線でしたが、平成28年3月の第四次事業化計画において延長約6.5kmが都施行の優先整備路線に位置付けられました。また、令和4年3月の都市計画変更において、全線の車線数は4車線から2車線に、未整備区間の標準幅員は25mから22mに変更されました。

今回の事業概要及び測量説明会は、都施行区間において初めて事業化を行うものです。事業化予定区間は、八王子西IC側の市施行による整備済及び事業中区間に続く約1.6kmです。

説明会は、事業化予定区間の延長が長く2つの町にまたがるため、10月27日（木）に川口町側、28日（金）に西寺方町側の各小学校で開催しました。

説明会を開催するにあたり、開催のお知らせにおいて、新型コロナウイルス感染防止対策を周知するとともに、受付での滞留を防止するため受付票を事前配布しました。また、当日の会場においては、座席配置や換気などの感染防止対策を入念に行いました。書面開催へ切り替えることも念頭に置き、感染状況を注視しながら開催準備を進めましたが、開催時期は第7波の感染者数が下げ止まりの時期にあたり、無事に開催することができました。

説明会には2回合計で約130名にご来場いただき、質疑応答では市道と都市計画道路の接続、整備後の騒音、残地取得や営業補償などについて、熱心で活発な質疑応答が行われました。

引き続き、事業化に向け、地元の方々の理解と協力を得ながら、測量作業等を着実に進めていきます。



【路線概要と事業予定箇所】



【説明会の開催状況】



センター一般公開を開催しました！

土木技術支援・人材育成センター

センターでは、都民の皆様に土木のことを今以上に知ってもらい、親しみを持ってもらうことを目的に、土木の日（11月18日）にちなんだ関連行事として「センター一般公開」を開催してきました。

過去2年は、コロナ禍の影響により中止していましたが、今年度は3年ぶりに開催し、来場者参加型の土木体験イベントやパネル・機器展示を通じて、当センターが保有する土木の専門的な知識や技術を公開しました。

（ちなみに土木の日とは？「土木」という漢字を「土」は“十”と“一”に、「木」は“十”と“八”に分解できることから、これにちなんで11月18日は土木の日と制定されました。）

今回は11月14日（月）午前に地元の江東区立南砂小学校5年生64名を対象に「土木技術体験学習」、午後には一般の方々にセンター設備の公開を行いました。

午前では学童たちが3班に分かれて、「煉瓦と砂で作るアーチ橋」「河川等の水質検査」及び「コンクリート等の材料試験」を体験・見学しました。

今回の体験により、自分たちの生活に身近なものでも知らないことが多いことに驚き、目を輝かせながら土木の世界を堪能した様子でした。

午後からの一般公開も、久しぶりの開催にもかかわらず多くの方々に来場していただき、土木技術への関心の高さがうかがえました。

来場者はパネルや展示物、体験イベントともに興味をもっていただき、随所に質問される姿が見られ、担当職員による丁寧な説明は分かりやすいと好評でした。

なお、今回も土木材料試験センターのご協力のもと、コンクリートコアや鉄筋棒を用いた材料試験の実演を行い、普段見られない貴重な体験をしていただきました。



【岡村所長の挨拶を聞く小学生達】



【熱心に展示物を見る来場者】



夢を探す旅

第二建設事務所 用地第一課 用地専門課長 野口 識乃



【映えスポット：
ワット・パクナム】

第二の人生の扉が近づきつつある自分自身に、夢は何なのかと問いかけてみた。

思い起こせば、遠い昔、小学校の文集で将来なりたいものを問われたとき「おかあさん」と書いて、父にこっぴどく叱られたことがある。宇宙飛行士だったり、スチュワーデス（当時はCAではなかった）だったり。お前にそんな夢はないのかと。

子どものころから、現実的だったのか、夢を語るのは苦手だった。

件の父は、夢多き人であった。ハーレーに跨りアメリカ大陸を横断する。シルクロードをたどり、遺跡を見てまわる。などなど。バイクの免許もなく、英語もさっぱりでありながらも、夢を心に秘めていた。一方、現実世界でも今であればちょっと流行りの車中泊の旅を決行した。ハイエースにマットレスを積み込み、家族を引き連れ日本全国を走り回った。出発すれば、1週間は帰らず、近所の方に失踪を疑われたことも。

そんな父に似たのかどうかはわからないが、世界のあらゆる場所を旅してきた。旅の思い出は何年経っても色あせず、残り続けている。見たもの、食べたもの、失くしたものも。今では紛争で行くことのできない場所や破壊された遺跡など、教科書で見た場所を目の当りにした時の感動は忘れられない。若いうちに体力勝負の場所からと旅先を選んできた。そんな中、何度訪れてもワクワクさせてくれる場所がバンコクだ。

今の私の夢は、退職後、バンコクと東京で半年ずつ生活することだ。微笑みの国の雑踏の中で、美味しいものを食べてのんびり過ごす。そんな夢を語る娘を父は褒めてくれるだろうか。



【タイ風しゃぶしゃぶ：
タイスキ】

～

新規採用職員合同研修

第二建設事務所と品川都税事務所の合同研修会を実施しました

二建と品川都税は、品川区役所内に事務所があることから、かねてより、お互いの業務を見聞し、双方の事務を理解することにより、都政人としての視野を広げ、意識の向上をめざして、合同研修会を実施しています。

コロナ下で、実施を見合わせていましたが、3年ぶりに実施することができました。

本来であれば、双方の現場の視察を行うところではありますが、スケジュールの都合により、お互いの仕事の紹介や、執務室見学、意見交換を行いました。

二建の仕事と都税事務所の仕事は、全く違うようでつながっていることを実感し、今後も刺激しあい、高めあっていける関係を築くことができました。

こころの健康相談室から vol.161



建設局の皆さまこんにちは。今年も早いもので、年末が近づいてまいりました。一年の始まりは気持ちよく迎えたいものですが、一方でこの時期はストレスをため込みやすい時期でもあります。

◇ 年末年始は何かと忙しい

お正月休みを取ることで、年末の仕事の処理に追われる方もいるでしょう。更にお休みに入れば、家族・友人との予定や大掃除など、やらなくてはならないことがたくさんあります。結果、お休み中も心身ともにフル稼働で疲れを蓄積したまま、年明けの仕事始めに向かうことになります。

◇ 年末年始を気持ちよく過ごし、スムーズな仕事始めを迎える方法は？



睡眠リズムを整える

睡眠とメンタルヘルスの深い関係は、多くの研究で繋がりが明らかになっています。お正月は夜更かしも増え、睡眠時間が短くなりがちですが、睡眠時間の確保が、ストレスを低減させるには不可欠なのです。

日光浴を行う

冬はただでさえ日照不足になりがちな季節です。更に長時間屋内で過ごしていると日照不足が加速してしまいます。屋外や窓辺で日光をしっかり浴びて体内時計の乱れを予防しましょう。

余裕をもったスケジュール管理

やることが多いとパニックになり、ストレスが大きくなります。必要なものをリストアップしたり、ToDo リストを作るなどして無理のない計画を立てましょう。

休み明けを徐々に意識する

休み明けが近づくと憂鬱になる方も多いと思いますが、お気に入りのグッズを増やしたり、持ち物を新調してみるなど、仕事始めにモチベーションをあげるような工夫をしてみましょう。

参考資料：NIKKEI STYLE (<https://style.nikkei.com/article/DGXMZO24807400Z11C17A2000000/>)



東京都職員共済組合 健康増進課 精神保健担当 都庁第一本庁舎 16階
外線：03-5320-7757 内線：25-262

宮澤ハニファ
Hanifa_1_Miyazawa@member.metro.tokyo.jp
吉田 由紀
Yuki_6_Yoshida@member.metro.tokyo.jp

ココロとカラダのリフレッシュ ハル吉富のコーナー

けんせつ局報をご覧の皆様こんにちは。第三建設事務所用地課用地担当の羽野遼太郎と申します。今回は私のリフレッシュ方法をご紹介します。私のココロとカラダのリフレッシュ方法は“運動”することです。

私は運動することが好きです。たとえ疲れようとも、筋肉痛になろうとも運動したいと思う時があります。運動の中でも普段から取り組んでいるのは、小学生の頃から10年以上続けているサッカーです。本格的にサッカーをしていたのは高校の部活動までで、今は地元の中学や高校のサッカー部時代の同級生と週1程度でフットサルをしています。部活動をしていた時の顧問はとても厳しい方で、遠征先でバッグが並んでいなかったら罰走、ボールを1つ無くしたら罰走、と毎日のように走っていました。疲れても疲れても走るということを延々と繰り返していた反動なのか、周りは走ることが嫌いになり、退部してしまう人もいましたが、私は気付くと走ることに、ないしは運動することが好きになっていました。

今でも高校のサッカー部員と地域の小さなフットサル大会に参加するのですが、それとは別で、1～2ヶ月に1度、高校のサッカー部と野球部の同級生が合同でサッカーをするというイベントも開催されています。なぜ野球部が参加するかというと、野球部員たちがサッカー好きということに加え、高校時代、野球部は持久力向上の練習メニューの1つとしてサッカーを取り入れていました。そのため野球部とサッカーで対決してサッカー部が負けるという摩訶不思議な状況が起こるくらい、野球部にはサッカー部に引けを取らない実力を持つ猛者が多く在籍していました（サッカーという単語が多くてすみません）。

フットサルの大会にもサッカー部に混ざって野球部のメンバーが参加することもあります。サッカー経験者でもできないような足技を巧みに使いこなす熟練者もいて、一緒に汗を流して楽しんでいます。私はサッカーの他にも野球、バドミントン、ランニング等運動することがあり、自分の好きなスポーツをすることでリフレッシュしています。身体を動かすとストレスを解消することができ、脳の血流が良くなるためスッキリし、適度な疲労でよく眠れます。仕事と生活にメリハリがつくのでおすすめです。

今から新たに運動を始めるのはハードルが高いという方もいらっしゃるかもしれませんが、日常生活の中でも例えば「歩く」ことも運動です。

高齢者の日常生活動作能力の中で比較的早期から低下するのは、歩行や立ったり座ったりする起居などの移動動作にかかわる能力らしいです。運動は生活習慣病の予防や生活の質の改善に効果があると言われており、気軽に始められ、身体の健全化とリフレッシュの両方を満たせる一石二鳥の方法です。

コロナの制限から徐々に解放されてきた今旅行やピクニックなど外に出て歩くことから運動を始めてみるのもいいかもしれません。



（第三建設事務所 用地課 用地担当 羽野 遼太郎）

★ このコーナーは、ペンリレーで取り組んでいます。次回は、第二建設事務所 工事第二課 工事総括担当 吉富 葉菜さんの原稿を掲載させていただく予定です。お楽しみに！

東京水辺ライン イベント便のご案内

東京水辺ラインでは、水上バスのクルージングと色々な企画を合わせたイベントクルーズを運航しています。ぜひご参加ください。

初詣クルーズ

牛嶋神社で昇殿参拝・厄除祈願

- 東京水辺ライン**新春恒例の初詣クルーズ**！
- 初詣クルーズで東京散歩を楽しんだ後は、**なで牛**で有名な**牛嶋神社**で昇殿参拝・厄除祈願。宮司さんの祝詞や巫女さんの舞で厄払い、気持ちも新たに今年一年無病息災でありますように。
- おいしい**お弁当付き**です！



【牛嶋神社の昇殿参拝】

◆ 日時・行程：令和5年1月2日（月）、3日（火） 10時30分～12時30分
両国リバーセンター受付集合（10：30）⇒水上バス乗船・両国リバーセンター発着場発（10：45）
～佃大橋付近Uターン～墨田区役所前着・水上バス下船（11：45）⇒牛嶋神社着（12：00）⇒
拝殿にて昇殿参拝・厄除祈願＝解散（12：30）

◆ 料金：大人（中学生以上）：4,500円（弁当付）
小学生：2,300円（弁当付）

◆ 募集人数：各日 90名
※抽選の場合は、当落に関わらず結果をお知らせ。

◆ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について
船内での飲酒はご遠慮いただいております。その他、ご乗船いただくお客様へのお願いがございますので、ご参加前に東京水辺ラインホームページをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止や荒天等により、中止となる場合があります。ご了承ください。



【乗船コース】

【お問い合わせ】（公財）東京都公園協会 東京水辺ライン

（9時～17時・月曜定休<祝日の場合は翌日>（その他運休日あり））

このご案内ではお申し込みできませんので、詳しくは、東京水辺ラインのホームページをご確認ください。 <https://www.tokyo-park.or.jp/waterbus/>

東京水辺ラインの水上バスは、都民へ水辺に親しむ機会を提供するため、建設局が所有する船で、（公財）東京都公園協会が運航しています。安全運航のため、11月から順次船の定期検査を行っています。安心して水辺に親しめる水上バスにぜひご乗船ください。



【検査のため上架中の水上バス】

建設局に寄せられた都民の声(10月分)



○受付件数と区分

(単位:件)

提言	意見	苦情	要望	問合せ	相談	その他	合計
6	68	750	1,087	335	11	33	2,290

上記区分の定義

提言 : 施策の未実施や不十分さ等について、新たな施策の実施や既存の施策の改善策を具体的に提示し、その実施を求めるもの。

意見 : 施策や職員の行為についての激励・感謝、評論・感想等で、一般的な都政や知事発言等に対する賛否や批判を含むもの。

苦情 : 施策の実施または未実施等に伴う被害等の不都合や職員の対応への不満を申し立てるもの。また、その是正、補償、陳謝等の救済を求めるもの。

要望 : 施策の未実施や不十分さ等について改善を求めるもので、改善の方法等について言及されていないか、あるいは抽象的なもの。

問合せ : 施設の所在地、事務所の所管部署、施策の内容や手続など知りたい点を明示して尋ねるもの。

相談 : 困りごとについて判断の指針や助言、またはそのために必要な情報や対話を通じて求めるもの。

その他 : 都政運営とは直接関係のない事象に関する苦情・要望・提言・意見で、趣旨等不明の訴え等を含むもの。

○寄せられた都民の声と対応事例

▶（道路の振動について）

4月頃、振動について陳情したものであるが、10/1に家の前を舗装工事してもらい、振動がかなり軽減されたため、そのお礼を言いたくて連絡した。早急に対応頂きありがとうございました。

【対応】

日頃より建設局事業に御理解・御協力いただきありがとうございます。この度は、御礼の声をお寄せいただき、ありがとうございました。

今後とも、適切な道路施設の維持管理に努めて参ります。

建設局都民の声 HP 掲載場所

建設局 HP の「情報公開ポータル」内で公開しています。



URL <https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/about/jouhoukoukai-potal/index.html>

けんせつ局報の掲載記事を募集しています！

○ 掲載記事の募集スケジュール

けんせつ局報では、建設局の最新情報記事を募集しています。

日々忙しい中、他部所の情報はなかなか伝わらないもの。そこで、局内情報の共有化を図るため積極的な記事提供をお願いします！！

年度内に各部は6回以上、各所は4回以上のエントリーをしていただいています。これに限らず、局の仲間に知ってほしいトピックス、とっておきの風景、仕事で嬉しかったこと、面白い本、旅先での出来事や他都市と東京について考えたことなどなど、写真や簡単なコメントがあればOKです。是非教えてください。

なお、掲載希望のエントリーや記事の提出等は、各部・所広報担当を通して行ってください。

【2023年1月号の募集スケジュール（予定）】

12月 1日（木） 掲載希望事項エントリー締切

（締切後もエントリーのご相談を受付けます）

2日（金） 掲載事項決定・原稿作成依頼

14日（水） 原稿提出締切

28日（水） 配信

※各部・所におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策の影響による出勤抑制がかかっている状況ですので、上記期限での対応が難しい場合は個別にご相談ください。エントリー希望には可能な限り沿いたいと考えています。

○ バックナンバーの閲覧方法（※建設局職員のみ）

けんせつ局報バックナンバーは、建設ナレッジから閲覧できます。

【ファイル保管場所】

「建設ナレッジ（ナレッジサーバ）」

→ 「1 建設ナレッジ」

> 「本庁フォルダ」

> 「01 総務部」

> 「01 総務課」

> 「けんせつ局報」

※2003年4月以降のけんせつ局報がご覧いただけます

※ けんせつ局報に関するご意見・ご要望等がございましたら、お気軽に広報担当までお寄せください。（広報担当：03-5320-5212 内線：40-024）

※ けんせつ局報は、建設局以外の職員の方々も閲覧できるように、TAIMS 全庁掲示板に掲載しています。

けんせつ日記（11月）

- 1日（火） 事業評価委員会開催のお知らせ
- 4日（金） 神宮外苑イチョウ並木のライトアップについて
気候変動を踏まえた河川施設のあり方検討委員会（第2回）の開催
- 7日（月） 「恩賜上野動物園新たな乗り物の整備に関する基本方針」の策定について
- 8日（火） 「東京 橋と土木展」を開催
- 9日（水） 東京水辺ライン 新春のイベントクルーズ情報
旧芝離宮恩賜庭園 弓道場（和弓用）一時利用休止のお知らせ
代々木公園開園 55周年・代々木公園駅開業 50周年
東京メトロ×東京都公園協会 紅葉満喫スタンプラリーを実施します！
- 10日（木） 都立動物園・水族園からのお知らせ【第13号】
- 14日（月） 「秋の東京いい庭キャンペーン」の実施について
- 16日（水） 環状第2号線（築地・新橋間）開通記念式典のお知らせ 令和4年12月18日（日）
向島百花園 伝統技能見学会 春の七草籠（ななくさかご）の制作と春の七草の展示
- 17日（木） 令和4年度第1回東京都公園審議会を開催します
- 18日（金） 恩賜上野動物園シャンシャンの返還について
- 22日（火） 「第112回東京都技術会議」開催のお知らせ
- 24日（木） 年末・年始時における路上工事の抑制について
都立8庭園の正月催し
都立公園等の指定管理者候補者の決定について
- 28日（月） 東京都市計画道路都市高速道路第1号線（新京橋連結路）建設事業の
環境影響評価書案を提出しました
- 30日（水） 有明アリーナでのイベント開催と連携した船の運航を実施します！

編集後記

～ 水辺の賑わい ～

今月号の表紙は10/17(月)から11/4(金)まで行われた「らくらく舟旅通勤 第2段」に乗船した際に撮影しました。背後にレインボーブリッジが見えます。

当日は、朝潮運河船着場を出発し、日の出船着場まで東京の街並みも楽しみながら乗ることができました。雨がぱらつく時間帯もありましたが、乗船時は雨がやみ、秋風を感じながらのあっという間な時間でした。

いよいよ師走、寒さの厳しい季節となってまいりましたが、心身の健康を第一に、良い年を迎えられるといいですね。

今月号も最後までお読みいただきありがとうございました。（上田）